新型コロナウイルス感染症に伴う休講、登塾自粛の基準について

余寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

森田修学館では、市内私立高校前期入試(2/4)までは「受験機会の喪失防止」を第一に考え、新型コロナウイルス感染症に伴う休講、登塾自粛(オンライン受講)の基準について昨年よりも柔軟に検討・判断して参りました。

しかしながら、①オンラインでは授業内容の定着が難しい、②テスト会が延期になるとカリキュラム進行に支障が出る、③モリタは学校と違い滞在時間が短く給食がない、また感染予防対策を徹底しているため濃厚接触・クラスター発生の可能性は極めて低い、ということを総合的に勘案しまして、今後は休校、登塾自粛の基準を以下のようにさせて頂きます。ご理解・ご協力宜しくお願い致します。

★「濃厚接触者」の判断につきましては、(保健所等の調査・決定がない場合)行政の定義に従い、森田修学館の方で調査・決定させて頂きます。

1. 休講の基準

- ・クラス内で「2~3名以上」の陽性者および濃厚接触者が出た場合は休講と致します。
- ※人数の基準については、クラスの生徒数に応じて変動致します。
- ※陽性者が1~2名で濃厚接触者なしの場合は、通常通り授業・テスト会を実施致します。

2. 登塾自粛の基準

- ・本人および同居のご家族が陽性もしくは濃厚接触者となった場合は、登塾自粛をお願い致します。
- ・本人が通う学校の「学級」が閉鎖となった場合は登塾自粛をお願い致します。
- ※「学年・学校」閉鎖となっても、本人の学級で陽性者および濃厚接触者が出ていなければ、登塾自粛は必要ありません。
- ※「兄弟姉妹の学級」が閉鎖となっても、兄弟姉妹が陽性者および濃厚接触者でなければ、 登塾自粛は必要ありません。
- ※中3については、相談の上別途対応を検討・決定させて頂きます。
- ・本人が所属する団体(部活・習い事など)で陽性者および濃厚接触者が出た場合は登塾自粛をお願い致します。
- ※「兄弟姉妹が所属する団体」で陽性者および濃厚接触者が出ても、兄弟姉妹が陽性者および濃厚接触者でなければ、登塾自粛は必要ありません。

※本人・同居のご家族の方が重症化につながる基礎疾患をお持ちの場合などは、上記基準の通りではございませんので、ご遠慮なく担任までご連絡下さい。